

## 博報財団 第9回「国際日本研究フェローシップ」成果報告書

## I. 研究概要

氏名(在住国名)	ストリッポリ・ロベルタ Strippoli Roberta(米国)
所属	ニューヨーク州立大学ビンガムトン校
招聘回(招聘研究期間)	第9回(2014年9月1日～2015年8月31日)
受入機関	早稲田大学
招聘研究テーマ	日本文学・演劇・ヴィジュアルアート・文化遺産に於ける祇王伝説
研究目的	14世紀の軍記物「平家物語」と舞姫、祇王と仏御前の物語を元に、以来六世紀にわたって派生した多様な文化産物について研究。特に文学作品、演劇、絵巻物、旧跡に焦点を絞った研究書の草稿を2015年に完成させることを目的とした。

## 研究概要:

様々な原典を研究した結果、古典文学の登場人物に基づくレジェンド(伝説)がどのように成立して行くか、その過程をより明らかにすることが出来た。祇王と仏御前の物語は例外的ではなく、源義経や平敦盛など他にもそのような例が多々ある。上述の研究書を以てこのようなレジェンドの学术界に貢献したい。本研究の一つの重要な発見は、同じキャラクターを元にしても伝説には著しく多様性があるという事である。例えば徳川時代のテキストの一部には、仏御前が清盛を殺そうとする、という話が出て来る。その反面、同じく徳川時代に成立したお伽草子の原典いくつかには、清盛が祇王を棄てて仏御前を寵愛し、女性二人が嵯峨野にて尼になる、という平家物語と全く同じ筋書きも見られる。又、作品のジャンルも内容に大いに影響する点も発見した。例えば、祇王と仏御前の物語が浄瑠璃で語られる場合は複雑な筋書き、荒々しい場面、仮の姿の登場人物、久しく別れ別れになっていた親子が再会する、というようなことがよくある。更に記念碑の研究からは、実用性を重んじる余り、祇王と仏御前のレジェンドに色々変化が加えられるという興味深い面が判明した。

## 展望:

今後共、平家物語の女性登場人物とそれに基づくレジェンドについての研究を続けたい。祇王のような芸能者だけではなく、武家(そして公家)の女性の話をもっと詳しく調査、研究していきたい。特に、軍記物語のストーリーと日本各地に残る伝説や文化遺産(墓、寺、屋敷跡等)との関連に興味がある。又、これら文化遺産の生まれた当時の役割と現代社会での役割とについても関心がある。